

○子どもの実態
野菜を苦手とする児童がいる。食べる量は個人差があり、少食な子どももいる。
○家庭の実態
大多数の子どもは、朝食を食べてくる。しかし、食事のマナーについては身につけていない子どももいる。
○地域の実態
学校の前に豆腐屋があり、そこから豆腐や油揚げが納入されてくる。社会科の学習でも教材化されたので子どもたちの関心が高まっている。

学校教育目標
○基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、思考力、判断力、表現力を育む。(知)
○進んであいさつをし、しっかり時間を守るとともに規範意識の高い子どもを育てる。(徳)
○食生活の大切さを理解し、健康でたくましい体をつくらうとする子どもを育てる。(体)
○地域社会の愛着をもち、社会の一員として望ましい行動がとれる子どもを育てる。(公)
○YICAを通して、コミュニケーションを楽しみ広い視野をもつ子どもを育てる。(開)

横浜市食教育の基本理念
「食教育」を
(食) 食の知識、望ましい食習慣、食の楽しさ、食事のマナーなど
(教) 教育活動を通して指導し
(育) 子どもたちの健康な育ちを支援すること
とした上で、目標を以下のように設定した。
○学校での活動を通して、食の大切さを知り、食の自己管理ができる子どもを育てる。また、子ども一人ひとりに必要な支援を行う。
○子どもを通して、あるいは直接働きかけて、豊かな食体験を提供できるように家庭・地域との連携を図る。

食教育の目標
① 食の重要性
・食の喜び、楽しさの理解
④感謝の心
・食物の生産者に関わる人々への感謝
②心身の健康
・望ましい栄養や食事の取り方
⑤社会性
・マナーや食事を通した人間関係形成の能力
③食品を選択する能力
・正しい知識・情報に基づいた選択
⑥食文化
・各地域の産物、食文化や産物に関する歴史等への理解

各学年の発達段階に応じた食教育の目標

幼稚園	低学年	中学年	高学年	中学校
保育園	●食べ物に興味・関心をもつ。	●健康に関心をもち、好き嫌いをなくす。	●栄養バランスのとれた食事の大切さが分かる。	

特別活動	給食に関する指導	4～6月		7～9月		10～12月		1～3月	
		Ⅰ期〈やってみよう〉		Ⅱ期〈かかわろう〉		Ⅲ期〈たかめあおう〉		Ⅳ期〈みとめあおう〉	
		給食時間	給食時間	給食時間	給食時間	給食時間	給食時間	給食時間	給食時間
		(低)	・給食を知ろう ・じょうずに食べよう ・正しく手を洗おう	(低)	・良い配り方をしよう ・正しく箸を使おう	(低)	・食べ物の名前を知ろう ・好き嫌いをなくす ・静かに待とう	(低)	・感謝して食べよう ・楽しい食卓にしよう ・楽しい会食にしよう
		(中)	・きまりを覚えよう ・良い姿勢で食べよう ・よくかんで食べよう	(中)	・安全で衛生的な運搬・配膳をしよう ・マナーに気をつけよう	(中)	・食べ物の働きについて知ろう ・給食の量について知ろう ・食前は協力して待とう	(中)	・感謝して食べよう ・食事環境を整備しよう ・楽しい会食にしよう
		(高)	・楽しい給食時間にしよう ・正しい姿勢で食べよう ・かむことと健康の関係を知ろう	(高)	・安全で衛生的な運搬・配膳をしよう ・食事のマナーに気をつけよう	(高)	・食べ物と健康について知ろう ・自分が食べる量に関心を持とう ・食前の上手が過ごし方を工夫しよう	(高)	・感謝して食べよう ・食事環境を整備しよう ・楽しい会食にしよう
	献立作成の配慮	旬の食品 市内産野菜の使用 端午の節句、開港献立、歯の衛生週間、食育月間		旬の食品使用 七夕、敬老の日、十五夜		旬の食品 市内産野菜の使用 目の愛護デー、知産地消月間、冬至、大晦日		旬の食品使用 鏡開き、給食週間、節分、ひな祭り、卒業祝い	
	学級活動(2)	・はじめての給食 ・給食の約束(手洗い・食べ方・配膳・後片付け) ・歯を大切に(1年)		・食前の手洗い ・夏の健康な生活 ・運動と健康		・栄養のバランス(5年) ・バランスの良い食事(4年) ・体に良い食べ物(3年) ・大切な目 ・冬の健康な生活 ・歯の健康(4年)		・毎日の食事を見直そう(6年) ・給食ありがとう(3・4年) ・もうすぐ5年生(4年) ・好き嫌いをなくす(2年) ・風邪の予防 ・心と体の成長をふりかえろう	
	学校行事	・健康診断		・夏休み		・冬休み		・給食週間	
	児童会活動			・学校保健委員会				・学校保健委員会、給食集会	
	クラブ	・料理、手芸クラブ							
各教科等との関連	国語	1年	2年	3年	4年	5年	6年	個別支援学級 ○生活単元 ・野菜を育て収穫し調理する。 ○給食指導 ・食事のマナーを身に付ける。 ・好き嫌いせずに全部食べる。	
	社会	・ものの名まえ ・おみせやさん ・ごっこをしよう	・かんざつ名人 ・なるろう	・すがたをかえる大豆 ・たべものはかせ ・なるろう	・ひとつの花				
	理科			・植物を育てよう	・水を大切に ・さわやかすこやかみんなのくらし ・いいところいっぱい私たちの県	・食糧生産を支える人々 ・環境を守る	・大昔のくらし ・世界の国々 ・食糧生産		
	生活	・なかよしいっぱい ・きせつのおそびたい	・ぐんぐんそだて		・あたたかくなって ・すずしくなる ・寒さの中でも	・種子の発芽と成長 ・実や種子のでき方	・動物の体 ・動物と環境 ・人と自然		
	家庭					・始めてみよう ・クッキング ・愛川の朝食バイキング ・食べて元気に	・朝食に合うおかずを作ろう ・楽しい食事を工夫しよう		
	体育			・毎日の健康	・育ちゆく私		・病気の予防		
	総合の時間					・米作り			

家庭・地域との連携	学年・学級だより、保健だより、給食試食会
個別相談指導の方針及び取り組み方	○ 定期健康診断 保健調査票 日常生活の様子から必要に応じて個別相談指導を行う。 ○ 保護者からの申し出により校長、担任、養護教諭、調理員で食物アレルギー除去食の対応を検討する。